

2012年度協定校留学近況報告書

記入日	2012年 11月 19日
留学先大学	国立台湾大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) <small>※学部等名(日本語):管理学院工商管理学科企業管理組, (現地言語での名称):管理学院工商管理学科企業管理組</small> <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input checked="" type="checkbox"/> その他:直接お願いすれば先生次第で他学部履修も出来ます
留学期間	2012年8月—2013年6月
明治大学での所属	経営学部経営学科____専攻 / ____研究科____専攻
学年(出発時本学での学年)	学部4年生/研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

良かった点: 昨年の先輩と会って直接話が聞けていたこと、日台交流会への参加、台湾に関する本を可能な限り読んだこと

悪かった点: 中国語の勉強不足(机上で出来る準備は万全しておくべき)、英語の勉強不足(思った以上に英語を使う機会があるので)

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 留学ビザ	申請先: 日本: 台北駐日経済文化代表処(最寄り: 白金台駅) 台湾: 内政部入出国及移民署(MRT: 小南門)
ビザ取得所要日数: 一週間程度 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 日本: 6,000 円, 台湾: 1,000 元(約 2,700 円)※日本と台湾の両方で申請が必要でした。

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?

日本: パスポート(残存期限が3ヶ月以上)、証明写真(ビザ用の大きめサイズ)、入学許可書、健康診断書、webでの事前診断書

台湾: パスポート、入学許可書、証明写真(ビザ用の大きめサイズ)

具体的な申し込み手順を教えてください。

日本での手続きだけでなく、台湾でも到着後2週間以内に再度手続きが必要です。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?

なし

ビザ取得に関して困った点・注意点

私は8月に始まったサマープログラムからの参加だったので台湾でのビザ手続きを個人で行いましたが、9月からであれば台湾大学で集団でやってくれる機会があるそうです。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

現金調達: 国際キャッシュパスポート

携帯電話: 解約済みのスマートフォンをwi-fi環境のみで使用(台湾はwi-fi環境が多いので十分です), 電話のみの携帯を現地で購入

荷物運搬: 最安の船便で冬物衣服などを送りました(到着に1ヶ月ほどかかります)

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	ANA
航空券手配方法	貯めていたマイルージを使って1年往復航空券(OPEN)を購入 ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。

大学最寄空港名	台北松山空港		現地到着時刻	20:00	
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	1時間弱				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等					
希望をすれば指定された日の集団ピックアップが受けられます。もしくは個別で付いてくれる学生チューターが迎えに来てくれます。(寮の最寄り駅から寮までが分かりづらいので1人の場合は事前に確認が必要です。)					
大学到着日	7月29日 21時頃				
2. 住居について					
到着後すぐに住居入居 できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。			
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()				
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()				
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()				
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()				
住居の申込み手順	web での事前申し込み ※寮は水源 BOT または國青 BOT の2択				
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?					
何もトラブルはありませんでした。					
3. 留学先でのオリエンテーションについて					
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
日程	9月5日				
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加				
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)				
内容と様子は?	説明は全て英語で行われます。たとえ分からない所があっても事務室に問い合わせれば親切に対応してもらえるので問題ありません。				
留学生用特別ガイドス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
授業開始日	9月10日から				
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて					
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?					
在留届は ORR ネットを利用して web から出来ます。(http://www.ezairyu.mofa.go.jp/)※無料					
2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?					
特になし					
3. 現地で銀行口座を開設しましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?					
台湾大学内にある華南銀行で口座が作れます。留学生への対応は慣れているようなのでトラブルなく即日出来ます。					
4. 現地で携帯電話を購入しましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?					
インターネット接続機能のない電話・メールのみの携帯を2年契約で購入しました。(1年後解約してもプリペイド式より安いと判断したので)インターネットについては台湾には wi-fi 環境が数多くあるので日本から持参した解約済みスマートフォンを使えば困ることはまずありません。					
V. 履修科目と授業について					
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか?					
<input type="checkbox"/> 出発前に(8月下旬日頃)					
<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input checked="" type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()					

<input type="checkbox"/> 到着後に(月 日頃)			
<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()			
登録時に留学生として優先されることは		<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった	
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？			
オンラインでの登録においては優先はありません。登録日も関係なく完全に抽選です。 ただ、直接先生に履修をお願いしにいけば先生次第ですが特別履修カードをくれます。			
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？			
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？			
オンラインでは希望の科目が取れないことがほとんどなので心配いりません。最初の授業に直接先生にお願いしにいけば対応してもらえます(先生次第ですが)			
2.履修単位数			
一学期の登録単位数・科目数を教えてください。		7科目 12単位 <input checked="" type="checkbox"/> 多すぎた <input type="checkbox"/> ちょうど良い <input type="checkbox"/> 少なすぎた	
留学先大学の学生は週平均何科目とるのが一般的ですか？ 4科目/週(8時間)ぐらい			
3.授業内容			
現在までに受講している授業はどのように授業が進められていますか？(予復習, テスト準備など, アドバイスもご記入下さい。)(下記授業の履修時期:2012年9月から2013年1月)			
No.	コース名/教授名	時間数/週	留学先での単位数
1	日文翻譯二上	50分授業が連続で2回	2
日本語学科の必修授業。学生は30名ほど。中国語から日本語への翻訳を日本語学科の学生と一緒にやります。日本人の場合は訳をするだけでなく、チューターの役割も担います。学生のレベルが高いため高度な質問もかなりされます。使う教材は多岐に渡るため語彙力を増やす勉強にもなります。			
2	日本近代歴史人物	50分授業が連続で2回	2
日本の歴史に貢献した日本人・台湾の歴史に貢献した日本人を日本視点・台湾視点から説明していきます。授業は全て中国語です。台湾大学きっての人気授業でもあり250人ほどが履修をしています。先生は東京大学に留学経験のある方でかなりの日本通です。			
3	日本近現代史一	50分授業が連続で2回	2
教科書の内容に留まらず、日本の風習などについても話が広がります。履修は30人ほどなので、授業中に日本人の意見を求められることが多々あります。授業は全て中国語です。テストは一般常識だけでは間に合わないため日本人といっても勉強が必要です。			
4	台湾政治史研究	50分授業が連続で2回	2
現代の政治だけでなく、台湾の歴史についても深く言及していきます。日本統治時代についても勉強するので台湾視点でみた日本統治を知ることが出来ます。人気授業ですが、先生に直接お願いしに行くと優先的に履修を認めてくれました。			
5	羽球初級	50分授業が連続で2回	1
学生は40人ほど。スポーツを通して現地学生と交流ができます。体育の履修は強くオススメです。			
6	大陸政経社発展與兩岸關係	50分授業が連続で2回	2
中国大陸の歴史を学ぶと共に、台湾と中国の兩岸関係を勉強します。学生は200人ほど。レポート課題が多いので留学生にとっては少し大変な授業です。			
7	橄欖球	50分授業が連続で2回	1
先生は日本の社会人ラグビー部で活躍されていた方なので日本語がとても流暢です。みんなで楽しくやろうという雰囲気なので現地学生とたくさん交流することが出来ます。30人ほどの履修のうち女子も10人近く履修をしています。			

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	語学学校	語学学校	語学学校	語学学校	語学学校		
9:00	語学学校	語学学校	語学学校	語学学校	語学学校		
10:00	日文翻譯二上		台灣政治史研究		橄欖球		
11:00	日文翻譯二上		台灣政治史研究		橄欖球		
12:00							
13:00	日本近代歴史人物						
14:00	日本近代歴史人物						
15:00	日本近現代史一			羽球初級	大陸政経社發展與兩岸關係	ラグビー部での練習	
16:00	日本近現代史一			羽球初級	大陸政経社發展與兩岸關係	ラグビー部での練習	
17:00	ラグビー部での練習	ラグビー部での練習			ラグビー部での練習	ラグビー部での練習	
18:00	ラグビー部での練習	ラグビー部での練習			ラグビー部での練習		
19:00	ラグビー部での練習	ラグビー部での練習			ラグビー部での練習		
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

私は今、台湾大学の体育会ラグビー部に入っています。「現地学生と深く交流することこそ留学の醍醐味!!」と思い切って入部してみたところ出発前には想像していなかったほどの充実した留學生活を送れています。長い時間、同じ時間を現地学生と過ごすうちにこれまでの自分にはなかった新しい視野が広がっている気がしています。台湾は日本にとっても似ている国ですが、やはり外国です。印象論でしかなかった思い込みが現場に馴染むことで少しずつ本当の理解に近づいてきている感覚でいます。また台湾大学には世界 60 ヶ国以上から来たたくさんの留學生がいます。台湾人・留學生は同じ寮に住むので交流の機会がたくさんあります。また、国際事務室の主催するイベントや、台日交流サークルといった団体まであり恵まれた環境が整っています。もちろん、勉強は大変ですが得られることは日々新鮮で全てが自分の成長に繋がっている気がしています。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

日本と台湾には歴史的な深い関わりがあります。東日本大地震が起きたとき、200 億円を超える世界一の義援金を送ってくれたのも台湾です。台湾で学ぶことは日本のことを真剣に考えられる良い機会になります。台湾大学でも日本関連の授業がたくさん開講されている通り、日本に対して興味を持っている人はたくさんいます。だからこそ、日本人として意見を求められる機会もたくさんあります。留学という新たな環境からインプットすることばかりに気を取られますが、台湾においては自分の経験・感覚を深く掘り下げてアウトプットする機会もたくさんあります。この日本の感覚を忘れずに、自分を磨ける外国というのはほかの国では出来ない経験ではないでしょうか。

まだ私の留學生活は始まって 3 ヶ月ほどですが、来て良かったと思う気持ちは日々強くなっています。

留學を考えているみなさん、国立台湾大學は本当にオススメの留學先です。是非とも一度、検討してみてください。